

Vanguard®

Vanguard ETF™

バンガード・エマージング・マーケットETF

VWO

02 | 2009年6月30日現在

> 概要

ベンチマーク

MSCI® エマージング・マーケット・インデックス

経費率¹

0.27%

配当スケジュール

年1回

ETF純資産総額

94.96億米ドル

設定日

2005年3月4日

> 取引情報

ティッカー・シンボル

VWO

CUSIP 番号

922042858

IIV (イントラデイ・ティッカー)

VWO.IV

インデックス・ティッカー

MXEF

リード・マーケットメーカー

GETCO, LLC

上場取引所

NYSE Arca

投資アプローチ

- インデックス連動アプローチによって、欧州、アジア、アフリカ、ラテンアメリカの新興諸国の株式市場への幅広いエクスポージャーを提供します。
- MSCI® エマージング・マーケット・インデックスへの連動を目指します。
- サンプリング手法を用いてリスク軽減を図りつつ、資産のほぼ全額（通常は約95%）をインデックス構成銘柄の普通株に投資します。
- 効率的でコスト効率にも優れたインデックス運用手法を採用します。

ベンチマークについて

- 世界各地の新興市場に本社を置く企業の普通株を対象としています。
- 23カ国におよぶ700以上の銘柄で構成されています。

ETFの主なデータ

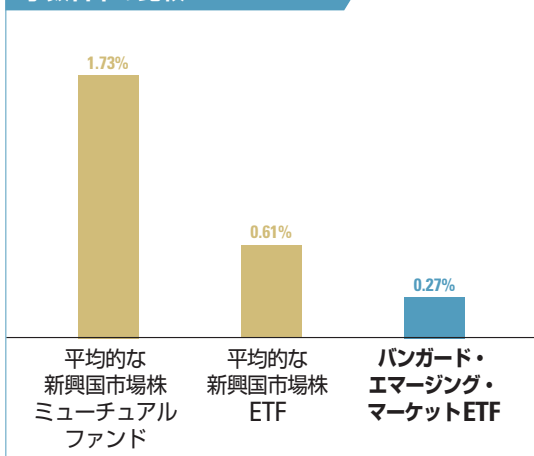
	バンガード・エマージング・マーケットETF	MSCI エマージング・マーケット・インデックス
構成株式銘柄数	783	736
時価総額の中位値	130億米ドル	130億米ドル
株価収益率	15.0	14.5x
株価純資産倍率	1.9x	1.8x
株主資本利益率	22.6%	22.1%
利益成長率	22.2%	21.6%
売買回転率 ²	19.7%	—
標準偏差 ³	N/A	N/A

¹ 直近の目論見書の記載から。

² 最新の会計年度の数字。売買回転率の計算では、バンガード ETF クリエーション・ユニットなど当ETFの株式の購入または償還をポートフォリオ株式の現物授受によって行う場合には、そのポートフォリオ株式の価額は含まれません。

³ 標準偏差（データの平均値から分散の程度を示す数値）は、連動するベンチマークに対応した36ヵ月間のリターンを基に計算されます。過去のパフォーマンス実績が36ヵ月に満たないファンドについては、標準偏差は計算されません。

手数料率の比較¹



上位10銘柄²

China Mobile (Hong Kong) Ltd.	2.5%
OAO Gazpromスポンサー付きADR (London Shares)	2.0
Teva Pharmaceutical Industries Ltd.	1.7
Petroleo Brasileiro SA 優先株	1.5
America Movil SA de CV	1.5
Samsung Electronics Co., Ltd.	1.5
China Construction Bank	1.4
Petroleo Brasileiro SA	1.3
Petroleo Brasileiro SA シリーズ A ADR	1.3
Industrial and Commercial Bank of China Ltd. クラスH 1.2	
純資産総額に占める上位10銘柄の割合	15.9%

国別分散比率

ブラジル	14.9%	韓国	12.4%
ケイマン諸島	0.0	マレーシア	3.0
チリ	1.6	メキシコ	4.5
中国	19.5	その他	0.1
コロンビア	0.1	ペルー	0.4
チェコ共和国	0.5	フィリピン	0.5
エジプト	0.2	ポーランド	1.1
香港	0.1	ロシア	6.2
ハンガリー	0.5	南アフリカ	7.6
インド	7.5	台湾	11.5
インドネシア	1.7	タイ	1.4
イスラエル	3.0	トルコ	1.4

Vanguard ETF™は、
インデックス・ファンドを
リードするバンガードの
専門知識を活かした
低コストの上場投資信託です。

パフォーマンス実績

2009年6月30日までのトータルリターン³

VVO (設定2005年3月4日)	四半期	年初来	1年間	3年間	5年間	設定来
基準価額 (NAV) リターン ⁴	34.17%	34.34%	-28.20%	2.48%	—	7.91%
市場価格リターン ⁵	34.80	34.21	-28.24	2.54	—	8.01
合成エマーシング・マーケット・インデックス ⁶	34.73	36.01	-28.07	2.68	—	8.21



インデックスに直接投資することはできません。

投資商品：FDIC保険対象外・銀行保証なし・投資元金損失のリスクあり

上に掲げたパフォーマンスのデータは過去の実績であり、今後の結果を保証するものではありません。投資リターンと元金価額は変動しますので、投資家はその持分を売却する時には、その価値が当初のコストを上回っていることも、また下回っていることもあります。また現在のパフォーマンスは上述のデータを下回っていることも、また上回っていることもあります。直近の月末までのパフォーマンスのデータにつきましては、米国バンガードのウェブサイト www.vanguard.com/visit/etfperformance をご覧ください。

¹ 直近の目論見書に記載されているバンガード ETFの経費率です。ミューチュアルファンドとETFの間には大きな違いがあります。ETFはミューチュアルファンドと異なり、流通市場において終日にわたって絶えず値付けされ、証券ブローカーの仲介によって（基準価額にプレミアム/ディスカウントを加えて）売買されています。そして、この仲介に対しては手数料が支払われることになります。

出所：Lipper Inc.およびVanguard 2008年12月31日

² 「上位10銘柄」には、一時的な現金投資およびインデックス商品は含みません。

³ 1年未満の期間の数値は累積のリターンです。それ以外の数値は平均の年次リターン率を示しています。パフォーマンス実績は、配当金とキャピタルゲインの再投資も含まれており、税引前および経費差引後の数値です。比較のために広く用いられている上記のインデックスが示しているのは、さまざまな金融資産に対する、ファンドマネジャーによる運用がされていないインデックスのリターン、あるいは平均リターンであり、ファンドの相対的なパフォーマンスを検討する上で、当ファンドの総リターンとの比較対象となります。

⁴ 米国東部時間午後4時、すなわちニューヨーク証券取引所の大引け時の基準価額。

⁵ 市場価格リターンは、NAVの計算が行われる時間、すなわち通常は米国東部時間午後4時における売り買い気配値の中間値を用いて計算します。

⁶ 2006年8月23日までは、バンガード専用でMSCIが管理しているセレクト・エマーシング・マーケット・インデックス。その後はMSCIエマーシング・マーケット・インデックス。

バンガード ETFは、総計単位でのクリエーション・ユニットによって償還でき、他のファンドによる償還はできません。投資家は、流通市場において証券ブローカーの仲介により、バンガード ETFの株式の売買を行わなければなりません。その際、投資家には仲介手数料がかかり、ETF購入の際には基準価額を超える金額を支払い、また売却時には基準価額を下回る金額を受け取る可能性があります。

すべてのETF商品は株式市場のリスクにさらされているため、元金を失うおそれもあります。世界各国への投資を行うETF商品には、通貨の変動あるいは特定の国々や地域における混乱などのリスクが加わります。また新興国市場投資のETF商品のリスクは、一般的に先進諸国向け投資のETF商品よりも高くなります。

ここで紹介されているThe Vanguard GroupのMSCIインデックス連動型ファンドまたは証券に関して、MSCIはスポンサーではなく、またその保証ないし販売促進もしておらず、さらに、それらファンドまたは証券に関しての責任を負うものではありません。それらファンドまたは証券に関して、MSCIがThe Vanguard Groupとの間で有する限定的な関係については、目論見書に詳しく述べられています。

バンガードETFの株式についての詳しい情報は取扱証券会社にお問い合わせの上、投資目的、リスク、手数料、経費、その他重要情報等を十分ご検討ください。